



愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」では、バックナンバーもご覧いただけます。

学びネットあいち



特集

世紀の祭典が再び東京にやってくる
～ 学んで見よう オリンピック! ～



中京大学
スポーツミュージアム



岡崎市立東海中学校とモンゴル国
アーチェリーチームの交流



オリンピック「参加メダル」(左から長野大会、トリノ大会、リオデジャネイロ大会)



地域づくり「にほんごオアシス」



地域づくり「おかざき傾聴の会」



情報提供機関紹介「トヨタ博物館」

目次

● 特集	1
世紀の祭典が再び東京にやってくる ～ 学んで見よう オリンピック! ～	
● 地域づくり	3
にほんごオアシス(瀬戸市)	
おかざき傾聴の会(岡崎市)	
● 情報提供機関紹介	5
トヨタ博物館	

● 愛知うつわ物語 第3話	6
愛知県陶磁美術館コレクションでたどる愛知の陶磁史	
● 講座・イベント情報	7
● おすすめ情報	裏表紙
愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」	
愛知県旭高原少年自然の家「イモの苗植え体験&山菜クッキング」	
愛知県野外教育センター「家族で自然と遊ぼう! 春の林間学校」	
「家族で田植え体験&五平餅作り」	

世紀の祭典が再び東京にやってくる ～ 学んで 見よう オリンピック！ ～

世紀の祭典・オリンピックが再び東京にやってきます。世界中から集結したアスリートたちの熱戦に、日本中が感動と興奮に包まれることでしょう。

「近代オリンピックの創始者」と呼ばれるクーベルタンがオリンピックで目指したのは、スポーツを通して体と心を鍛え、世界中の人たちと交流することで、平和な世界を築いていくことでした。

オリンピックの開催には、スポーツ競技だけにとどまらない様々な意味があります。オリンピックの理念や意義について、日本オリンピック・アカデミー理事である、中京大学スポーツ科学部教授・来田享子氏にお話を伺いました。

日本オリンピック・アカデミー理事、中京大学スポーツミュージアム副館長

中京大学スポーツ科学部スポーツ教育学科 教授 来田 享子 氏



《 オリンピックで世界を知る 》

オリンピックでは、日本選手の活躍とメダルを獲得した選手が注目されます。それを純粋に楽しむのもよいのですが、オリンピックの理念を踏まえると、オリンピックは勝ち負けだけではなく、生きていくために大切なことを学ぶ機会でもあります。

開会式を最初から最後まで、通して見てください。入場行進では、こんな国が、こんな国旗が、こんな笑顔があったのかと驚きを感じるでしょう。大選手団の国もありますが、たった一人で参加する国もあります。貧しく競技環境が整っていない国が多くあり、その中には世界各国の支援を受けてオリンピックに参加している国もあります。これは、世界の国々が国境を越え互いに理解し合おうという、オリンピックの精神に基づく活動の成果のひとつです。

インターネットで、オリンピックの様々な情報を流している「オリンピック・チャンネル」というサイトがあります。このサイトから、リアルなオリンピック、オリンピックを通して世界はどう動いているかをキャッチすることもできます。また、事前キャンプやホストタウン活動で、直接選手と触れあうこともできます。日本や自分たちの社会がどうなっていくとよいのか、自分に何ができるのか考えることができるのがオリンピックです。

《 本当のレガシー(遺産)は、「無形のレガシー」 》

「オリンピックのレガシー」というと、経済効果や建築物が注目されますが、オリンピックで学んだことを私たちの心の中・記憶の中に残す「無形のレガシー」が本来のレガシーです。オリンピックを通して、人と人が出会い、違う価値観を持っている人たちが意見を交換しながら、人生で大切なものを探し、知り、考えることに深い意味があります。オリンピック会場でなくても、スポーツバーなどで色々な国の方と出会い、流れている他国の試合映像を見ながら、勝ったの負けたのと盛り上げられるのがスポーツの醍醐味です。争いの多くは誤解や偏見から生まれています。誤解を解くためには対話しかない。こういう草の根的な交流が大切なのです。

あまり知られていませんが、オリンピックには「参加メダル」というものがあります。これを約1万人のオリンピックアスリート全員が受け取り、自国に帰ります。オリンピックという貴重な体験をした仲間が、世界中のどこかにいる。メダルはその証であり、友情のシンボルでもあります。彼らがまたどこかで出会ったり、平和のために何かできたりするのだとしたら素晴らしい。これこそがオリンピックの意義だと思います。

中京大学スポーツミュージアム（中京大学豊田キャンパス内） ※ 2019年10月23日オープン

「中京大学スポーツミュージアム」は、学術とスポーツが融合し、スポーツの価値を未来に引き継ぐ場となることをコンセプトとしています。スポーツは人々が生きる社会を映す鏡です。このミュージアムでは、様々な角度からスポーツを知り、感じることができます。

ここでは、大学の研究者が収集したスポーツ資料の他、大学関係者が寄贈したオリンピック関連資料約4,000点を所蔵しています。館内には、前回の東京大会、札幌大会、長野大会、トリノ大会、リオデジャネイロ大会、平昌大会等のオリンピック「参加メダル」も展示しています。



所在地:豊田市貝津町床立101 開館日:毎週火曜日～木曜日 開館時間:10:00～17:00 入館料:無料 TEL:0565-46-6953
Mail:museum-office@ml.chukyo-u.ac.jp アクセス:愛知環状鉄道 貝津駅徒歩約8分、名鉄豊田線 浄水駅からスクールバス(約10分)利用可

岡崎市は モンゴル国のホストタウン、アーチェリーチームのキャンプ地です

岡崎市役所で、担当の方から取組のねらいなどをお聞きました。

《 モンゴル国とのスポーツ交流をきっかけに、様々な国際交流につなげたい 》

岡崎市は、1994年の愛知国体において、岡崎中央総合公園がアーチェリー競技の会場となりました。市内にある愛知産業大学、同三河高校、岡崎市立東海中学校にはアーチェリー部があり、ロンドン五輪で銅メダルを獲得した小林美貴(旧姓蟹江)さんを輩出するなど、アーチェリーへの関心も高いまちです。

2018年に岡崎市とモンゴル国アーチェリー協会は、モンゴル代表チームのキャンプを岡崎市内で行うという覚書を締結しました。また2019年には、岡崎市がモンゴル国のホストタウンとして登録されました。

モンゴル・アーチェリーチームのキャンプは、2019年2月～3月、9月の強化キャンプに続き、今年7月には直前キャンプが予定されています。昨年2月のキャンプでは、岡崎市立東海中学校アーチェリー部との交流を行いました。言葉での交流は難しかったですが、身振り手振りを交えたモンゴル選手のアドバイスに、生徒たちは懸命に応えていました。またアーチェリーチーム代表から、生徒へ激励のメッセージやプレゼントが送られました。人と人、またアーチェリーという競技を通してわかりあえることは多く、意義のある交流となりました。これをきっかけとして、岡崎市から再びオリンピックで活躍する選手が生まれることを期待しています。

愛知県では、2026年にアジア競技大会が開催されます。オリンピックが終わっても、様々な交流を続けていければと考えています。

岡崎市民がこのスポーツ交流で、モンゴルの人や文化を理解し、日本とは違う価値観に触れてほしいと思います。そこから、スポーツだけでなく、色々な国との様々な分野での国際交流につながっていき、岡崎市の魅力をアピールできたらよいと考えています。



左から岡崎市スポーツ振興課 西田さん、覚書を持つ野田さん、国際課 竹谷さん

ホストタウンとは、オリンピック開催を契機に、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体のことで、国が登録します。県内では2月現在、名古屋市、豊橋市、岡崎市、半田市、刈谷市、豊田市、稲沢市、美浜町、幸田町の9市町がホストタウン登録されています。

▶ モンゴルアーチェリーチームキャンプ情報、交流イベント情報は岡崎市HPで

愛知県を聖火ランナーが走ります

4月6日(月)7日(火)、愛知県で聖火リレーが行われます。「東京2020オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会」(以下、「愛知県実行委員会」という。)より選出された聖火ランナーのうち、お二人の方にオリンピックや聖火リレーへの思いをお聞きました。

久世義晃 さん 「被災地の願いを背負って」



東日本大震災後、私はNPO団体を立ち上げ、石巻市などの被災地に数えきれないほど足を運び、応援活動を行いました。家族を、家を失った方など、多くの方が苦しんでいました。進まない復興に苛立つ被災者から叱られることもありました。被災者の方は、先の見えない暗闇の中にいる

ように感じました。

そんな暗闇の中、遠くに見える「一筋の明かり」が東京でのオリンピック開催のニュースでした。「復興五輪」という位置づけに、「オリンピックが実際に見たい」、「これで復興が進むとよい」という期待感を感じました。しかし、お世話になった区長さんを始め、高齢の方の中には開催を待たず、亡くなってしまった方もいます。

私は聖火ランナーとして、「災害があった時は、大切な人や地域の人と協力して生き抜いて!」という、被災者の経験と知恵を無駄にすることなく愛知でも生かしてほしいという願いを背負って走ります。それが震災の記憶を風化させず、伝えていくことになるのではないかと思います。

名鶴ひとみ さん 「宝塚OBの代表として」



前回の東京オリンピックは、宝塚歌劇団への入団を目指している頃でした。体操選手の素晴らしい演技が印象的でしたが、初めて見る世界的なイベントで感じたのは、「日本と世界との差」でした。

私は宝塚を退団後、ダンススタジオを主宰し、多くの人たちが夢を叶えるために全力を尽くしてきました。夢を叶えるためには、厳しい練習に耐え、自らを鍛え、自分に負けないメンタルが必要です。

そのために教え子には、厳しく、誰に対しても公平に指導してきました。中にはそれに反発し、私のもとを去っていった教え子もいました。世界と戦っているアスリートを見ると、どんなつらい練習を行っているのかと、胸が熱くなります。

私が聖火ランナーとして走れることは、今まで頑張ってきたことへの神様のご褒美だと感じています。私のもとを離れていった教え子が、どこかで私の姿を見てくれていたら嬉しいです。私は宝塚のOBとして、また愛知の文化・芸術に携わっている人々を代表して走ります。

東京2020オリンピックでは、日本を訪れる外国の選手や観客の方々が、日本の良さ、素晴らしさを感じ取ってくださることに期待しています。

▶ 県内の聖火リレーの情報は、「東京2020組織委員会」「愛知県実行委員会」及び、聖火リレーが行われる市のHPで

にほんごオアシス

～ホッと息をつける日本語教室～

瀬戸市国際センター（SCIC）が開いた日本語ボランティア養成講座の受講生を中心とした6名によって、2002年3月、ボランティアグループ「にほんごオアシス」が誕生しました。瀬戸市やその周辺で暮らす外国人が日本語で困らないようにと始めた日本語教室は、子どもから大人まで、レベルに応じた指導に特徴があります。長年にわたる活動が評価され、2019年、愛知県多文化共生推進功労者表彰を受賞されました。

教室の会場となっているパルティセとにて、グループの代表、北村朱美さんに活動内容や活動に対する思いを伺いました。



【代表 北村朱美さん】

◆外国人にとってオアシスとなるような日本語教室を目指して◆

外国語を楽しく習得する民間クラブに所属していた私は、もともと外国人との交流に興味をもっていました。1997年、愛知万博の開催が決定したとき、「これからは多くの外国人がやってくる、多文化共生の時代がくる」と考えました。

その後、瀬戸市では外国人居住者が増加し、特に市の南部、菱野団地では南米からの日系人が多く暮らすようになりました。「日本語で困っている子どもたちを支援できないだろうか」、2002年、グループを結成した当初は、学校教育の中で日本語教育の支援をしたいと奔走しました。しかし、教育現場の中にボランティアとして入ることは叶いませんでした。そこで、地域の日本語教室を立ち上げることにしたのです。会場探しには苦労しましたが、SCICの理解と支援により現在の場所を確保することができました。

◆レベルに応じ、きめの細かい日本語指導を行います◆

教室参加希望者には、簡単なテストを行い、レベルに応じて入門・初級・中級にクラス分けを行います。広い会場内ではクラスごとにまとまり、それぞれにスタッフが付いて指導します。教室は、木曜日（19時30分～21時）と金曜日（10時～11時30分）の週2回、各曜日とも6～13クラスで構成しています。

現在スタッフは10代から70代まで29名いますが、きめ細かい指導を行うにはまだ足りないと感じています。日本語教育の資格取得に向けて勉強している方には是非、参加していただきたい。学校で理論を、教室で実践を学べるチャンスだと思います。

◆国際社会の縮図、世界の流れに触れて◆

学習者（生徒）の熱心さにはいつも驚かされるとともに、外国人の多様性と発想に刺激を受けます。また、指導をしていると、普段何気なく使っている言葉の中に「気づき」があります。日本語は難しくても面白い。それらが私たちのモチベーションに繋がっています。

スタッフの中には、いろいろな事情で一時休会せざるを得ないこともありますが、落ち着いたところで復帰し活動しているスタッフもいます。「今日用（教養）がある」、「今日行く（教育）ところがある」ことで生活に張り合いができます。そして行く先には、ベトナム、ブラジル、ペルー、中国、フィリピンなどの若者たちが待っているのです。

教室に入ると、まるで国際社会の縮図、世界の流れを肌で感じるができます。仕事を終え、疲れた身体で教室に向かうこともありますが、授業が終わってみると、非日常的な刺激を受け、「ああ、ボランティアをやっていて良かった」としみじみ思います。



【木曜スタッフの皆さん】



【教室の全体風景】



【大人クラス】



【子どもクラス】

「外国人がホッとできるオアシスのような教室」がグループ名の由来とのこと。日本語が苦手でも教室に来れば、母国語を話す友達がいる、支えてくれるスタッフがいる、ホッとする時間がある。丁寧な日本語指導とともに、スタッフの皆さんの外国人に対するホスピタリティを感じました。

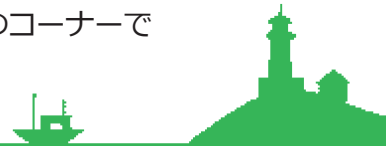
(T.M)

【問合せ先】 にほんごオアシス 代表 北村 朱美

TEL:0561-84-2264 公式ホームページ <http://nihongooasis.web.fc2.com/>



県内各地で様々な団体のみなさんが、その活動を通じて地域づくりに貢献しています。また、活動によって生まれる出会いや交流は、自身の生きがいにもつながっています。このコーナーでは、地域づくり活動を行っている団体のみなさんの特色ある取組をご紹介します。



おかざき傾聴の会

～傾聴で人生を豊かに～

おかざき傾聴の会は

高齢者に生きる元気や勇気を生み出してもらうことを目指し、岡崎市と幸田町のデイサービスセンター等を訪問して高齢者の話を聴く「傾聴ボランティア」を行う団体です。



【役員の皆さん】

岡崎市主催の「傾聴実践講座」の受講者のうち、傾聴ボランティアグループの立ち上げに賛同した17名により、2008年4月、「おかざき傾聴の会」が発足しました。発足より12年、2020年1月現在では、会員は48名、1年間の活動時間は延べ約1,000時間にのびます。高齢者の精神的な健康の維持と回復のための傾聴活動や傾聴を普及する活動を長年継続してこられた功績が認められ、昨年9月に、令和元年度愛知県ボランティア活動功労者表彰を受けられました。

毎月開催される定例会にお伺いして活動の様子を拝見させていただくとともに、会長の大原正義さんを始め役員の皆さんに、活動への思いなどについてお話をお聴きしました。

◆自主的な活動と会員同士のつながりを大切に◆

岡崎市福祉会館3階の会議室。この日の定例会には、37名の方が参加されました。会長の大原さんのお話に始まり、「初対面の場合、自然体でお話をしてもらえようという関係づくりが大切」、「傾聴ボランティアにできることは、高齢者自らが元気になろうとするためのささやかな手伝い」など、実践につながる傾聴の基本的な考え方を学び、最後にお茶を飲みながらの情報交換。さすが傾聴活動をされている方々です。終始、和やかな雰囲気でお話されているのが印象的でした。

デイサービス等の現場を訪問して行う実際の傾聴活動は、会員一人一人が自由に自主的にスケジュールを立てて活動しており、それが会の良さとなって長く続けられることにもつながっているそうです。一方で大切にしているのが、会員同士の気持ちのつながり。「定例会や懇親会などで交流し学び合うことを通して、仲間とともに傾聴活動をしていてよかった、会員になってよかったと思える、そんな会にしていきたい。」と役員の皆さんはおっしゃいます。

◆傾聴で人生を豊かに◆

お話を伺いに行くと生き生きと輝いて話してくれる高齢者の姿、時には涙を流して喜ばれる姿を見て、やりがいを感じるそうです。「ありがとう。また来てね。」の言葉がとても嬉しいと皆さん口をそろえておっしゃいました。「傾聴について学び、スキルアップしたことを活動に生かし、それが人の役に立ち喜んでもらえる。」これが皆さんの原動力になっていることが伝わってきました。

大原さんは、ある方から戦地に赴くお兄様の話を聴き、胸を熱くされた経験を涙ながらに話してくださいました。「お話を聴かせていただくというのは、人生のドラマを聴かせていただくということでもあります。」と大原さん。「傾聴を通して、自分とは違う世界、考え方を知るとは、自分の人生を豊かにしてくれます。」と顧問の田中さん。多様な価値観や意見を尊重して話を聴き、自分自身が人間として成長できることも傾聴の魅力であることを教えていただきました。

このような傾聴を広めるために、「傾聴入門講座」の開催や岡崎市社会福祉協議会主催の「ふれあい岡崎福祉まつり」でのPRにも力を注いでいらっしゃいます。「多くの傾聴活動の要望がある中で、会員数を維持し現在の活動を継続していくことが課題。多くの方に傾聴に関心を持っていただき、新しい会員を迎えていきたい。」役員の皆さんはこれからを見つめます。

(A.T)



【定例会:会長の大原さんのお話】



【定例会:グループで情報交換】



【福祉まつり:おはなしコーナー】

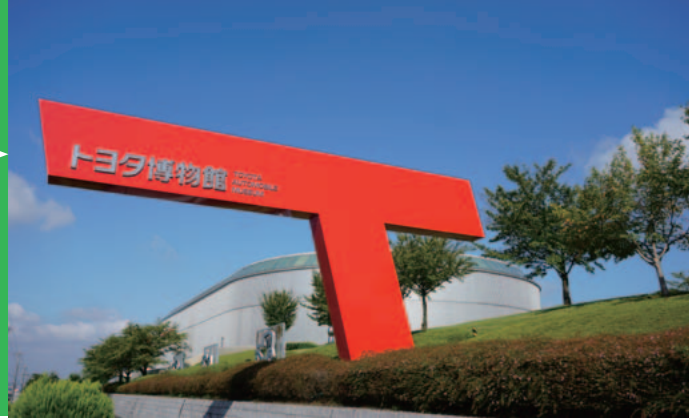
【問合せ先】 おかざき傾聴の会 (会長 大原正義)

TEL:0564-31-5086 公式ホームページ <http://www.keichou.jp.net/>



情報提供機関紹介

トヨタ博物館 TOYOTA AUTOMOBILE MUSEUM



皆様とともに 自動車の歴史を学び 人と車の豊かな未来のために 博物館をつくりました



【トヨタAA型乗用車(レプリカ)】

■世界のクルマの進化と文化をたどる博物館

トヨタ自動車(株)の文化施設であるトヨタ博物館は、トヨタ自動車創立50周年記念事業のひとつとして、1989年4月に設立した世界の自動車とクルマ文化の歴史を紹介する博物館です。

■「クルマ館」と「文化館」

「クルマ館」では、19世紀末のガソリン自動車誕生から現代までの自動車の歴史をヨーロッパ・アメリカ・日本の代表的な車両約140台とともに一望いただけます。移動の自由を象徴する「乗用車」を軸に体系的に展示構成し、ほとんど全ての車両は走行可能な「動態保存」としています。

「文化館」は、後述する“クルマ文化資料室”をはじめ、国内外の自動車に関する資料(書籍・雑誌・カタログ・AV資料)を豊富に所蔵する“図書室”、年間を通して様々な企画展やイベントを開催する“企画展示室”、館の特別プログラムやイベント等を実施するコーナー“TINY STUDIO-ちっちゃい工房-”、ゆったりとした空間で仲間とクルマを語り合う場となるブックカフェ“CARS&BOOKS”、限定グッズが購入できる“ミュージアムショップ”など、様々な形で自動車の文化と歴史に触れ合うことのできる施設です。

■「移動は文化」クルマ文化資料室 OPEN !

2019年4月にオープンした「クルマ文化資料室」では、トヨタ博物館が収集してきた国内外の自動車に関わる文化資料20万点以上の中から「移動は文化」をテーマに、約4,000点を展示しています。

約800台のミニチュアカーを時間軸として、人々が織りなした多様なクルマ文化に浸っていただけます。

交通手段が近代化していく様子分かる昔の錦絵や引札、ヨーロッパ・アメリカ・日本の自動車雑誌やカタログ、ポスター、カーバッジ、カーマスコット、自動車玩具・ゲームなど、世に送り出された「クルマ」がどのように社会に受容され、どのようなイメージで表現されていったのか、その軌跡をたどります。

トヨタ博物館は、自動車産業が百年に一度の転換期を迎える今、原点に立ち返り、モビリティの未来を考え、皆様とともにクルマ文化を創りあげていく博物館でありたいと願っています。



【クルマ文化資料室】

当館ウェブサイト
を
リニューアルしました！

<https://toyota-automobile-museum.jp/>



企画展の情報

◆開催中～4月12日(日)まで

企画展「100年前のイノベーション
～T型フォードが変えたこと～」

◆4月25日(土)～7月5日(日)まで

企画展「トヨタ博物館 コンセプトカー蔵出し
～30年前の未来のクルマ～」

トヨタ博物館

所在地：〒480-1118 長久手市横道41-100

開館時間：9:30～17:00

※入館受付は閉館30分前まで

入場料：大人 1,200円 シルバー 700円(65歳以上)
中高生 600円 小学生 400円

※団体割引あり・年間パスポートあり(文化館1階・3階は無料で入館できます)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

電話番号：0561-63-5151

トヨタ博物館





瀬戸窯

愛知県瀬戸市域では、平安時代中期(10世紀後半)から陶器生産が始まりました。現代へと続く長い歴史の中で、伝統的な技術の展開と革新を繰り返して、それぞれの時代のニーズに応じた様々な焼き物を作り、日本国内はもとより、海外にまで販路を広げてきました。平成29年(2017)には、日本遺産「きっと恋する六古窯－日本生まれ日本育ちのやきもの産地－」の一つとして認定されています。



1 鉄釉巴文瓶子
鎌倉時代(14世紀)
高26.7cm

1 は、陶器の瓶子です。陶製瓶子は、中世瀬戸窯における主要な生産器種の一つでした。鎌倉時代から南北朝時代の瀬戸瓶子は、大陸製青白磁の梅瓶をモデルとして造形されたと考えられています。ただし、大陸製品が轆轤水挽き成形技法で制作されたのに対し、当時の瀬戸瓶子は粘土紐作り成形技法であったほか、文様構成にも日本瀬戸の独自性が表れています。こうした古瀬戸瓶子は、当時の武士や寺社など上層社会を中心に国産高級陶器として受容され、ステイタス・シンボルとして機能したようです。

瓶子は酒器等の液体容器としての利用が本来であったと思われますが、火葬蔵骨器としての出土例も多く、本器も蔵骨器としての出土品とされます。遅くとも昭和初期までに出土して、古瀬戸瓶子の優品として知られ、昭和10年(1935)には「重要美術品」(戦前の文化財保護制度の一つ)に指定されています。その後、昭和53年(1978)に愛知県陶磁資料館(当時)の所蔵に帰し、昭和59年(1984)に愛知県指定文化財(工芸品)として指定されました。

2 は陶器の水盤で、形や文様は金属器に由来すると思われます。江戸時代にはこうした水盤に水を張り、石菖(植物の一種)や金魚を入れて室内で賞翫することもあったようです。緑釉は、現在の瀬戸では織部釉とも称されますが、これは同種の釉薬が安土桃山時代の織部様式の陶器においてよく用いられたことに由来します。江戸時代には呂宋と呼ばれ、近世瀬戸陶器の代表的な釉薬の一つでした。

江戸時代の瀬戸では江戸時代前期・17世紀から陶器生産を展開し、江戸時代後期・19世紀には本格的な磁器生産を開始しました。瀬戸では、従来から行ってきた陶器生産を本来の仕事という意味で「本業」、新たな磁器生産を「新製」と呼びました。近世瀬戸本業製品の意匠は非常に多岐にわたるもので、食器、酒器、花器などとして、江戸時代の人々の暮らしを様々な場面で彩りました。



2 緑釉貼付雲龍文三脚水盤
江戸時代(18世紀後半－19世紀)
口径40.4cm



3 染付祥瑞写桶形水指
江戸時代後期(19世紀)
口径17.0cm 伝・加藤民吉

3 は陶磁美術館が近年収集した、染付磁器の水指です。染付は本来、釉薬の下に文様を描く「下絵付け」技法の総称でしたが、瀬戸焼の磁器においては、コバルト成分を原料とした顔料を下絵付けして藍色に発色させた染付磁器が中心的に生産されました。祥瑞とは、景德鎮民窯で明時代末期に生産された染付磁器で、織細で特徴的な地紋が描き込まれているもの。名称は、器底に「五良大甫呉祥瑞造」の染付銘があることに由来します。祥瑞写しとは、その祥瑞の意匠をモデルとして制作されたものです。

この水指は、加藤民吉の作と伝えられています。民吉は九州肥前で磁器の生産技術を学んで瀬戸にもたらし、後に瀬戸では「磁祖」として功績を称えられました。毎年9月に開催されている「せともの祭り」は、磁祖民吉を顕彰するお祭りなのです。



愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

瀬戸市南山口町234
TEL: 0561-84-7474



内 内容 **場** 場所 **対** 対象(どなたでも参加できる場合は記載なし) **定** 定員(ない場合は記載なし)
料 受講料、入場料、参加費、教材費(無料の場合は記載なし) **HP** ホームページ **電** 電話番号 **休** 休館日
申 申込方法(申込不要の場合は記載なし) ※各講座・イベントの概要を掲載しています。詳細は各問合せ先へお問合せください。

名称・開催日時・内容・会場

対象・定員・料金

問合せ先・申込方法 等

4月

館蔵品展「読んで味わう書の世界」

開催中～4/19(日) 9:00～16:30

内 館蔵の書作品の中から、書かれている内容を知ることによってより楽しめる作品や、書表現よりも書かれている内容を伝えることに重きのおかれた作品などを紹介します。書表現に加え、読むことでより深く書を鑑賞できます。

場 春日井市道風記念館

料 大人 100円
大学・高校生 50円

春日井市道風記念館
春日井市松戸町5-9-3

HP 「道風記念館」で検索

電 0568-82-6110

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

森のアート展Vol.10

日々折織 ー自然・季節・暮らしー

開催中～4/19(日) 9:00～17:00

内 自然の草木由来の染料で染めた麻、ウールの糸や、裂き布で織る暮らしの品々を展示します。

場 豊田市民芸の森
田舎家(青佳居)・茶室・旧海老名三平宅



豊田市民芸の森

豊田市平戸橋町石平60-1

HP <http://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/mingeinomori/>

電 0565-46-0001

休 月曜日(ただし祝日の場合は開館)

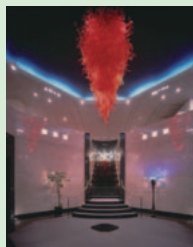
ガラスに描かれた花と風景展

開催中～5/17(日) 10:00～17:00
(最終入館16:30まで)

内 ガレをはじめとするアール・ヌーヴォー期に活躍したドーム、ルグー。アール・デコ様式を代表するリック。世界の様々な草花を描いたガラス作品展を開催。現代ガラスの第一人者デイル・チフリー常設展と企画展「Panoramic ～ガラスのある風景」を同時開催。

場 大一美術館

料 大人 800円
大学・高校生600円
中学・小学生400円



大一美術館

名古屋市中村区鴨付町1-22

HP <https://www.daiichi-museum.co.jp/>

電 052-413-6777

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

大型映像「シーレックス」

開催中～6/20(土)

内 中生代の3つの時代三疊紀、ジュラ紀、白亜紀の移り変わりの中で、それぞれ海の主役を演じていた海の爬虫類たちの知られざる姿を紹介します。

場 豊橋市自然史博物館



料 4K3D
大人 700円
小・中学生 300円
4K2D
大人 500円
小・中学生 200円

豊橋市自然史博物館

豊橋市大岩町字大穴1-238

HP <https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>

電 0532-41-4747

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

心理カウンセラー養成講座(土曜集中)

開催中～2021/4/17(土) 9:45～16:45

内 心理カウンセラーに必要な認知療法や応用行動分析、また発達障害やゲーム依存症の対処等の知識が得られます。また子育てや自己啓発にも役立つ内容です。毎月第1又は第3土曜の集中講座で、12回受講で修了資格となります。講師は名城大学非常勤講師の鷺津氏が務めます。

場 NPO日本次世代育成支援協会

定 20名
料 1回 9,000円
初回のみテキスト代 1,000円(税込)

NPO日本次世代育成支援協会

一宮市本町2丁目3-2 イトカンビル4階

HP <https://npo-jisedai.org/kouza.htm>

電 0586-73-3911

申 電話・メール(info@npo-jisedai.org)にて

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
春の特別展 夢見た！あこがれた！ のりものコレクション展 3/14(土)～4/12(日) 9:00～19:00 内 昭和を中心に、自動車、鉄道、船、航空機、軍事、宇宙などの乗り物について展示します。プラモデルの箱、模型、絵葉書、本、雑誌、写真などさまざまな資料が並びます。 場 蒲郡市立図書館 1階展示室		蒲郡市立図書館 蒲郡市宮成町1-1 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/toshokan 電 0533-69-3706 休 月曜日
古川美術館 分館爲三郎記念館同時開催 「愛知の工芸2020」 3/14(土)～5/6(水) 10:00～17:00 内 物流の良い土地柄と豊かな自然素材に恵まれた愛知は《モノづくり》としても有名で工芸と工業・産業が共に発展してきました。本展では愛知にて活動続ける現代作家約65名を選考し、垣根を越えた工芸展を開催します。 場 古川美術館・分館爲三郎記念館	料 大人 1,000円 高大学生 500円 中学生以下 無料 ※古川美術館・分館爲三郎記念館共通入館券  名倉鳳山 「光陵硯-Maschera inca」	古川美術館 名古屋市千種区池下町2-50 HP http://www.furukawa-museum.or.jp/ 電 052-763-1991 休 月曜日 ※ただし5/4(月・祝)は開館
企画展「京焼・その技が歴史をつくる」 3/14(土)～6/14(日) 10:00～17:00 (入館は16:30まで) 内 江戸時代の京都では、雅やかな文化と精緻な技によって品格ある陶磁器がつくられてきましたが、明治維新によって購買層を失い、輸出向けに活路を見出します。本展では、伝統を守りながら革新的な陶磁器を生み出そうと研鑽を重ねた、近代京焼の美の世界を紹介いたします。 場 横山美術館 4階 企画展示室	料 一般 1,000円 高・大学生・シニア 65歳以上 800円 中学生 600円 小学生以下 無料 障がい者手帳をお持ちの方 700円 	横山美術館 名古屋市東区葵1-1-21 HP https://www.yokoyama-art-museum.or.jp 電 052-931-0006 休 月曜日 (祝・休日の場合開館、翌平日休館)
企画展「染型紙の技と美ー伝統文様から「かわいい」までー名古屋造形大学所蔵・石井コレクションを中心に」 3/17(火)～5/24(日) 9:00～17:00 内 染型紙とは渋柿で貼り合わせた和紙に文様を彫り抜いたものです。着物などの染めの道具である型紙ですが、そのもの自体でも美しく、伝統的技法で表された文様は時代の粋を感じるデザインです。名古屋造形大学所蔵石井コレクションより様々な文様の染型紙を展示紹介します。 場 豊田市民芸館 陶芸資料館 第2民芸館		豊田市民芸館陶芸資料館 豊田市平戸橋町波岩86-100 HP http://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/ 電 0565-45-4039 休 月曜日(ただし祝日の場合は開館)
所蔵企画展 画家たちのヨーロッパ 3/20(金・祝)～5/31(日) 10:00～17:00(最終入館は16:30まで) 内 明治維新とともに日本では近代化が進み、急速な西洋文化の流入が始まりました。画家たちもまた、ヨーロッパの芸術に衝撃を受け自身の作品に取り入れていきます。本展では、日本の洋画家がヨーロッパに抱いた憧れや葛藤の念から生み出した表現の数々をご覧ください。 場 メナード美術館	料 一般 900円 高大学生 600円 小中生 300円 ※各種割引制度あり  岸田劉生《童女洋装》(部分) 1926年 メナード美術館 初公開コレクション	メナード美術館 小牧市小牧五丁目250番地 HP https://museum.menard.co.jp/ 電 0568-75-5787 休 月曜日(ただし5/4(月・祝)は開館)、5/7(木)

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
第10回惑星地球フォトコンテスト入賞作品展 3/20(金)～6/28(日) 9:00～17:00 内 ユネスコおよび国際地質科学連合による国際惑星地球年(2007-2009年)を契機に始められた、一般社団法人日本地質学会主催の「惑星地球フォトコンテスト」。私たちの惑星「地球」をテーマにした写真コンテストの最高峰の入賞作品を展示します。 場 蒲郡市生命の海科学館		蒲郡市生命の海科学館 蒲郡市港町17-17 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/ 電 0533-66-1717 休 火曜日
【特別展】山口華楊、中路融人、岩倉壽一自然のぬくもりを描くー 4/3(金)～5/24(日) 10:00～17:00 内 京都画壇で活躍した日本画家山口華楊、中路融人、岩倉壽の作品を新収蔵品を交えて展覧。生命力あふれる花鳥画を創出した華楊芸術を本画と大下絵により紹介するほか、愛弟子として精神を受け継ぎながらも近年相次いで他界した中路、岩倉の作品もあわせて展示します。 場 名都美術館	料 大人 1,100円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料  山口華楊 原生	名都美術館 長久手市市ケ池301番地 HP http://www.meito.hayatele.co.jp 電 0561-62-8884 休 月曜日(ただし5/4(月・祝)は開館)、5/7(木)
大浮世絵展 歌麿、写楽、北斎、広重、国芳 夢の競演 4/3(金)～5/31(日) 10:00～18:00 (金曜日は20:00まで) 内 近年人気の高い、喜多川歌麿、東洲斎写楽、葛飾北斎、歌川広重、歌川国芳の5人に注目し、国内のほか欧米の美術館、博物館、個人コレクション等から制作当初の状態に近い優品ばかりを集めました。絵師それぞれの個性が色濃く表れた名品を紹介します。 場 愛知県美術館	料 一般 1,400円 高校・大学生 1,100円 中学生以下 無料 ※各種割引制度あり  歌川国芳「宮本武蔵の鯨退治」江戸時代/弘化4年(1847)、大判錦絵3枚続 展示期間:4/3(金)～5/3(日・祝)	愛知県美術館 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター 10階 HP https://dai-ukiyo.jp 電 050-5542-8600(ハローダイヤル)(全日/8:00～22:00) 休 月曜日(ただし5/4(月・祝)は開館)、5/7(木)
西洋近代美術にみる 神話の世界 4/4(土)～5/17(日) 10:00～17:00 内 ギリシャ・ローマ神話は、時代を経るごとに多様な解釈や創作が加えられ、豊かな広がりを見せてきました。本展では、18世紀末から20世紀半ばの作家による作品とともに甘美な古典の世界をご紹介します。 場 岡崎市美術博物館	料 一般(高校生以上) 1,000円 小中学生 500円 未就学児 無料 ※各種割引制度あり  ウィリアム・アドルフ・ブーグロウ《音楽》1855-56年頃 油彩・カンヴァス 国立西洋美術館蔵	岡崎市美術博物館 岡崎市高隆寺町峠1 HP http://www.city.okazaki.lg.jp/museum/index.html 電 0564-28-5000 休 月曜日(ただし5/4(月・祝)は開館)、5/7(木)
開館25周年・市政50周年記念 過去と未来を紡ぐもの 4/4(土)～6/21(日) 10:00～17:00 (観覧券の販売は16:30まで) 内 社会にとって価値のある作品を後世に残す美術館のコレクション。作品には、制作された時代と、将来鑑賞する人々の時代をつなぐ役割があると言えます。本展では、そのような役割を担うコレクションの中から、選りすぐりの作品を紹介します。 場 高浜市やきものの里かわら美術館	料 高校生以上 300円 中学生以下 無料  芳賀日出男「粃種を蒔く」1956年	高浜市やきものの里かわら美術館 高浜市青木町九丁目6番地18 HP http://www.takahama-kawara-museum.com/ 電 0566-52-3366 休 月曜日・火曜日、5/7(木)、5/8(金)〈ただし5/4(月・祝)、5/5(火・祝)、5/6(水・休)は開館〉

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
所蔵日本画展 墨色との語らい 4/4(土)～7/5(日) 10:00～16:00 内 水墨画は薄墨や濃墨との対比や融合、筆触の強弱で極彩色の着色画に劣らない強い印象を与えるものもあります。本展では「墨線による表現」「にじみなど面的表現」「墨色中心の日本画」という構成で水墨画を中心に、墨彩画や水墨技法を用いた着色画もご覧いただきます。 場 桑山美術館	料 一般 500円 中高大学生 300円 障がい者手帳お持ちの方および同伴者1名は無料 	桑山美術館 名古屋市昭和区山中町2-12 HP http://www.kuwayama-museum.jp 電 052-763-5188 休 月曜日(ただし祝日の場合開館)、祝日の翌日
講演会「世界に雄飛した京焼・京薩摩 —その魅力を探る— 4/5(日) 13:30～15:00 内 京都栗田焼・京薩摩研究家の錦光山和雄氏をお招きし、明治・大正時代の京都の陶磁器と、栗田焼の名窯・錦光山についてお話しいただきます。同氏は万国博覧会などで数々の受賞歴をもつ七代錦光山宗兵衛の孫であり、著書に『京都栗田焼窯元 錦光山宗兵衛伝』があります。 場 横山美術館 5階 多目的ホール	定 60名 料 無料(展示をご覧になるには別途、入館料が必要です)  京都栗田焼・京薩摩研究家 錦光山 和雄氏	横山美術館 名古屋市東区葵1-1-21 HP https://www.yokoyama-art-museum.or.jp 電 052-931-0006 休 月曜日 (祝・休日の場合開館、翌平日休館) 申 電話にて、先着順。
はじめての合気道 ※経験者も可 4/5(日)～9/27(日) 毎週日曜日9:50～11:50 但し、会場の空き状況により、場所や日時が変更となる場合があります。 内 柔らかく無理のない動きや技は美しく、女性にも大人気です。普段運動不足で何か始めたいと思われている方、昔から合気道や武道に興味はあったけど始める機会がなかった初心者や女性の方、大歓迎です。和気あいあいとした雰囲気、のなか、いい汗かいて心と体を健康に！ 場 露橋スポーツセンター(名古屋市中川区)など	対 高校生以上 料 要問合せ 	合気道神武館 名古屋 HP http://aikido.holy.jp/pc/ 申 E-mail(nagoya@aikido.holy.jp)にて、稽古希望日の1週間前まで。
アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター養成講座 4/11(土)・12(日) 内 生まれたばかりの赤ちゃんとお心を通じあわせるための『アタッチメント・ベビーマッサージ』を、赤ちゃんとその家族に伝えていく『アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター』の資格が取得できます。『育児セラピスト前期課程(2級)』も同時に修了できます。 場 一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 ハッピーチャイルドセミナールーム	定 満席になり次第締め切り 料 217,140円(税込) ※認定試験合格後、別途認定申請料(11,000円税込)が必要となります。 	一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山ビル4階 HP https://www.naik.jp/course/abm.php 電 052-265-6526 申 インターネット・電話・メール(info@naik.jp)にて。
3D立体カード教室 4/11(土)、5/9(土)、6/13(土) 13:00～16:00 時間内ならいつでも参加できます。 内 飛び出して見える！不思議な3D立体カードを作る教室です。南極観測船ふじのオリジナルカードや海の生き物などさまざまなデザインがあるので、きっと気に入ったカードが見つかります。工作時間は30分～40分で、どなたでもお気軽に参加できます。 場 名古屋海洋博物館	料 カードタイプ 300円 ノートタイプ 500円 大人は別途入場料300円が必要 小中学生以下は入場無料 	名古屋海洋博物館 名古屋市港区港町1-9 HP http://pier.nagoyaaqua.jp/ 電 052-652-1111 休 月曜日

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
MOS資格取得講座 4/11(土)～6/20(土) 9:00～12:00 内 就職・転職に有利！Word、Excelなどのスキルを証明する資格を取得する講座です。多くの企業や官公庁で使用されているソフトで、事務関係の就職に有利です。パソコンをお持ちではない方には無償でノートパソコンを貸し出します。当会はMOS試験会場です。 場 犬山市勤労青少年ホーム (犬山市大字羽黒新田字上堅箴1-1)	定 20名 料 3時間×10回講座 15,000円	NPO法人 いぬやまe-コミュニティーネットワーク 犬山市松本町4-21 HP https://www.inuyama.net 電 0568-62-1888 休 土日祝 申 電話・メール・ホームページお申込フォームにて。
鯨龍太鼓 和太鼓基本講座 4/14(火)～8/31(月) 18:30～20:00 内 小学校高学年以上、男女問わず、無料にて和太鼓の基本講座を開催しております。 場 近藤産興(株) 東海機材センター内ホール (東海市新宝町22)	対 小学校高学年以上 	愛知県太鼓連盟 名古屋市南区浜田町1-10 近藤産興内 HP http://www.nandemo.jp/taiko/teach.htm 電 052-614-2514 (FAX052-614-4317) 申 申込書をFAX・メール(shiba@nandemo.co.jp)にて、4/7(火)まで。
連続文化講座 日本最古の石の発見者 足立守が聞く「作品と素材・原料」考 1回目 4/17(金) 2回目 5/1(金) 3回目 6/5(金) 各回 13:30～15:00 内 名古屋大学特任教授・足立守を講師に、各回ゲスト講師を迎えます。4/17(金)は硯作家・名倉鳳山と硯の「石」について、5/1(金)は陶芸家・太田公典と顔料「ラピスラズリ」について、6/5(金)は彫刻家・絹谷幸太と彫刻の石について、その謎に迫ります。 場 古川美術館 3階会議室	料 各回 1,000円 (別途入館料必要)	古川美術館 名古屋市千種区池下町2-50 HP http://www.furukawa-museum.or.jp/ 電 052-763-1991 申 電話にて、先着順。
メナード美術サロン「油絵表現の技術からみる近代洋画の魅力」 4/18(土) 14:00～15:30 内 明治期以降、日本で本格的に描かれた油絵は、ヨーロッパで生まれた絵画技術の模倣だけに終わらない独自の表現が模索されてきました。高橋由一、安井曾太郎、藤島武二などの、技術的な魅力に焦点をあててご紹介します。 講師:田中 善明 氏(三重県立美術館学芸普及課長) 場 メナード美術館	対 小学生以上 定 50名 料 会期中の入館券が必要	メナード美術館 小牧市小牧五丁目250番地 HP https://museum.menard.co.jp/ 電 0568-75-5787 (FAX 0568-77-0626) 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日) 申 TEL・FAX・E-mail(museum@menard.co.jp)・受付にて、先着順。 ※詳細はHP。
アタッチメント・ヨガ(forマタニティ&ベビー)インストラクター養成講座 4/18(土)・19(日) 10:00～17:30 内 「アタッチメント・ヨガ」とは産前、産後のアタッチメント形成を重要視して、呼吸法を主体とした体に負担のかからないポーズで構成された、妊娠期や産後間もないお母さんと赤ちゃんのためのヨガメソッドです。 場 一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 ハッピーチャイルドセミナールーム	定 満席になり次第締め切り 料 217,030円(税込) ※認定試験合格後、別途認定申請料(11,000円税込)が必要となります。 	一般社団法人日本アタッチメント育児協会 名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山ビル4階 HP https://www.naik.jp/course/ayg.php 電 052-265-6526 申 インターネット・電話・メール(info@naik.jp)にて。

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
第1回探鳥会 4/19(日) 10:00～12:00 内 野鳥園の保護地内で日本野鳥の会愛知県支部の案内人と一緒に野鳥観察をします。 場 愛知県弥富野鳥園 保護地内		愛知県弥富野鳥園 弥富市上野町2-10 HP https://www.aichi-park.or.jp/yachou/ 電 0567-68-2338
館蔵品展「つづけ書きの妙」 4/22(水)～7/12(日) 9:00～16:30 内 文字と文字とをつないでつづけ書きすることを、書において「連綿」とよびます。今回の展覧会では、館蔵の書作品の中から連綿の美しい作品をご紹介します。 場 春日井市道風記念館	料 大人 100円 大学・高校生 50円	春日井市道風記念館 春日井市松河戸町5-9-3 HP 「道風記念館」で検索 電 0568-82-6110 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
コーナー展示「鈴木茂三郎の手紙と写真」 4/25(土)～6/7(日) 10:00～17:00 内 蒲郡出身の政治家、労働運動に尽力した茂三郎さんゆかりの資料を展示します。 場 蒲郡市博物館 特別展示室		蒲郡市博物館 蒲郡市栄町10番22号 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/museum/ 電 0533-68-1881 休 月曜日・第3火曜日(祝日は開館)
ペーパークラフト教室 4/25(土)、5/23(土)、6/27(土) 13:00～16:00 時間内ならいつでも参加できます。 内 南極観測船ふじ・ろせった丸・巡視船みずほ・ビクトリア号など名古屋港に縁のある船のペーパークラフトを製作する教室です。カッターナイフを使用しますので、安全に配慮するため小学校3年生以下の方は保護者同伴でご参加ください。 場 名古屋海洋博物館	料 100円 大人は別途入場料300円が必要 小中学生以下は入場無料 	名古屋海洋博物館 名古屋市港区港町1-9 HP http://pier.nagoyaaqua.jp/ 電 052-652-1111 休 月曜日
こども読書の日おたのしみ会 4/26(日) 14:00～15:00 内 4/23(木)の「子ども読書の日」を記念しておたのしみ会をひらきます。14:00からはおはなし会、14:30から図書館探検ツアーを行います。ぜひあそびにきてくださいね。 場 蒲郡市立図書館 1階児童室 おはなしの部屋		蒲郡市立図書館 蒲郡市宮成町1-1 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/toshokan 電 0533-69-3706 休 月曜日

5月

ゴールデンウィークフェア 5/4(月・祝)～6(水・休) 9:00～16:30 内 羊の毛刈り体験、ヒヨコとのふれあい、野菜の収穫体験ほか。 場 名古屋市農業センター	料 入場無料。 まつり期間中は駐車場有料(普通車1回500円、自動二輪・原付1回150円)。	名古屋市農業センター 名古屋市天白区天白町大字平針字黒石2872-3 HP http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/19-8-4-2-2-0-0-0-0-0.html 電 052-801-5221 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
---	--	--

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
第3回人間関係講座〈ベーシック〉 5/9(土) 10:00～17:00 内 この講座では「体験学習」という方法を用いて、自分の日常の中で起こっていることに目を向けながら、人間関係やコミュニケーションについて学んでいきます。 担当:池田・土屋 場 南山大学 D棟	定 24名 料 4,950円(税込) ※テキストとして『人間関係トレーニング第2版』(ナカニシヤ出版、定価2,200円税別)を使用します。テキストは初日に受付にて販売します。	南山大学人間関係研究センター 名古屋市昭和区山里町18 HP http://rci.nanzan-u.ac.jp/ninkan/training/courses.html 電 052-832-5002 休 土日祝 申 申込専用フォームにて、4/1(水)正午～15(水)正午。
愛知学院大学オープンカレッジ 5/11(月)～7/14(火) 2限の講座:11:10～12:40 3限の講座:13:30～15:00 内 6回講座 民俗学入門 10回講座 日本仏教の世界、日常英会話、トラベル英会話、楽しく触れ合う韓国語(入門～初級)、表現力アップのための韓国語(初級～中級) 場 愛知学院大学 日進キャンパス内の教室	対 社会人 定 語学系講座 20名 語学系以外の講座 50名 料 6回講座 9,900円(税込み) 10回講座 16,500円(税込み)	愛知学院大学エクステンションセンター 日進市岩崎町阿良池12 HP https://www.agu.ac.jp/local/opencollege/ 電 0561-73-1111 申 FAX・メール・郵送にて、3/26(木)～4/15(水)。
公開講座「続・自然災害と向き合う」 5/16(土)・23(土)・30(土)、 6/6(土)10:00～12:00 内 「続・自然災害と向き合う」を総合テーマとして本学4人の教員が専門分野の立場からオムニバス形式で講義を行います。 場 愛知学院大学 日進キャンパス12号館G105教室	対 年齢不問(未就学児は原則不可) 定 300名 料 2,000円(税込み/全4回分の資料代)	愛知学院大学エクステンションセンター 日進市岩崎町阿良池12 HP https://www.agu.ac.jp/local/extention/ 電 0561-73-1111 申 本学ウェブサイト・FAX・メール・郵送にて、3/26(木)～4/17(金)。先着順。
第2回探鳥会 5/17(日) 10:00～12:00 内 野鳥園の保護地内で日本野鳥の会愛知県支部の案内人と一緒に野鳥観察をします。 場 愛知県弥富野鳥園 保護地内		愛知県弥富野鳥園 弥富市上野町2-10 HP https://www.aichi-park.or.jp/yachou/ 電 0567-68-2338
第3回「あつたの杜」連句まつり 5/22(金) 10:00～16:00 内 連句の実作会。 場 熱田神宮文化殿 2階 会議室 (名古屋市熱田区神宮一丁目一番一号)	対 短詩形文学に興味のある方、初心者も歓迎です。 料 3,000円(昼食代を含む)	愛知県連句協会 豊田市井上町2丁目44-10 電 0565-63-5422 申 電話・FAX・メールにて、4/22(水)まで。住所・氏名をお知らせください。
パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ〈ベーシック〉 5/23(土) 10:00～17:00 5/24(日) 9:30～17:00 内 このワークショップではパーソンセンタード・アプローチを学ぶための、はじめの一歩として、その基礎概念を体験的に学ぶことを目的としています。担当:坂中・青木・大島 場 南山大学 D棟	定 24名 料 15,730円(税込) ※テキストとして「傾聴の心理学:PCAを学ぶ」(創元社、定価2,300円税別)を使用します。テキストは初日に受付にて販売します。	南山大学人間関係研究センター 名古屋市昭和区山里町18 HP http://rci.nanzan-u.ac.jp/ninkan/training/courses.html 電 052-832-5002 休 土日祝 申 申込専用フォームにて、4/1(水)正午～15(水)正午。

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
薬草園フェスタ 5/30(土) 10:00～14:00 ※雨天決行 内 当館薬草園のボランティア組織である『友の会』の協力を得て、薬草園フェスタを開催します。寄せ植え教室やアイのたたき染めなどの体験イベントや木工細工、苗販売、飲食販売(五平餅や焼き芋など)も充実。他にも楽しいイベントを予定しています。 場 内藤記念くすり博物館	料 イベントや飲食販売などは有料 	内藤記念くすり博物館 岐阜県各務原市川島竹早町1 HP http://www.eisai.co.jp/museum/ 電 0586-89-2101
2020年度学術講演会 「大災害から命を守る」 5/30(土) 13:30～15:30 内 大災害から命を守るためには、防災情報の活用の仕方や防災と福祉・医療の連携が大変重要です。京都大学大学院総合生存学館の實 馨(たからかおる)学館長を講師に迎え、国内外の災害事例を紹介しながら、災害に強く持続可能な社会の構築について講演します。 場 愛知県立大学 長久手キャンパス L棟 講堂		愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課 長久手市茨ヶ廻間1522-3 HP http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/ 電 0561-76-8843 (FAX 0561-64-1104) 休 土日祝 申 HP・FAXにて。※詳細はHP。
とよた高専ワクワク広場 図書館で英語多読をはじめよう 5/31(日) 14:00～16:00 内 この講座では、英語多読の考え方、英文講読(訳読)との違い、効果のしくみを解説するとともに、名古屋市図書館の多読用英文図書も利用して英語多読を始める方法、楽しむ方法について紹介します。即効性は期待できませんが、30万語程度読めば読書の感覚が変わります。 場 イーブルなごや(名古屋市中区大井町7番25号)	対 中学校2年生～一般の方 定 30名	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町2丁目1番地 HP https://www.toyota-ct.ac.jp 電 0565-36-5828 申 メール・FAX・郵送にて、4/1(水)～5/17(日)。希望者多数の場合抽選。

6月

第15回食育推進全国大会 in あいち 6/27(土) 10:00～17:00 6/28(日) 10:00～16:00 内 食育推進全国大会は、イベントや展示をとおして食育の実践を働きかける全国規模の行事です。大会ではステージイベント、食育に関するブース展示、ワークショップ、愛知県ゆかりの食品の飲食・販売等を行います。たくさんの方のご来場をお待ちしております。 場 愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo) 展示ホールA・会議室(常滑市セントレア5-10-1)		第15回食育推進全国大会 愛知県実行委員会事務局 (愛知県農業水産局農政部食育消費流通課内) 名古屋市中区三の丸3-1-2 HP https://www.syokuikutaikai15th-aichi.jp/ 電 052-954-6396
---	---	--

〈お知らせ〉

学びネットあいち情報提供機関募集中！

情報提供機関になると、「学びネットあいち」等をとおして、様々な生涯学習情報(講座・イベント、施設、講師、ボランティア、教材など)を発信することができます。詳しくは、「学びネットあいち」の情報提供機関・団体募集のページをご覧ください。

学びネットあいち HP: <https://www.manabi.pref.aichi.jp/>

愛知県生涯学習情報システム 学びネットあいち





- ◎愛知県生涯学習情報システム
- ◎愛知県旭高原少年自然の家
- ◎愛知県野外教育センター

「学びネットあいち」
「イモの苗植え体験&山菜クッキング」
「家族で自然と遊ぼう! 春の林間学校」
「家族で田植え体験&五平餅作り」



愛知県生涯学習情報システム 学びネットあいち

生涯学習に役立つ様々な情報(講座・イベント、施設、講師、ボランティア、教材等)を発信しています。
あなたも生涯学習情報満載の学びネットあいちを活用して、様々な学びを体験してみませんか?

学習情報検索

「検索」をクリックすると「学びネットあいち」に登録されている全ての学習情報を見ることができます(項目ごとに表示)。キーワードで絞り込みもできます。

今日の講座・イベント

講座・イベント情報に登録されている情報が表示されています。カレンダーを使って日にち別の情報を調べることもできます。



学べるWeb教材

Web上で動画等の教材を見ながら学習ができます。

その他、情報誌「まなびあい」のバックナンバーや、情報提供機関の紹介など、様々な情報がご覧いただけます。



スマートフォン用
サイトはこちら

※パソコン用サイトもあります

学びネットあいち

<https://www.manabi.pref.aichi.jp>

愛知県旭高原少年自然の家

家族の絆を深めましょう♪

イモの苗植え体験 &山菜クッキング

日時: 5月6日(水・祝)
10:00~16:00

対象: 小学生以上とその家族
定員: 60人(組) *応募多数の場合は抽選
参加料: 1,600円/1人
申込方法・申込期間:
申込書郵送、FAX受付、申込フォーム
4月1日(水)~4月10日(金)

問合せ先

愛知県旭高原少年自然の家
豊田市小滝野町坂 38-25

TEL: 0565-68-3200 FAX: 0565-68-3203
<http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi/>

愛知県野外教育センター

家族で自然と遊ぼう! 春の林間学校

日時: パート1
5月2日(土) 14:00開校式
~5月3日(日) 12:45閉校式

1泊2日
2食付

パート2
5月3日(日) 14:00開校式
~5月4日(月・祝) 12:45閉校式

内容: BBQ、キャンプファイヤー、
オリエンテーリング、クラフト
対象: 3歳以上の子どもとその家族
定員: 各パート80人(25家族程度)
*応募多数の場合は抽選
参加料: 大人(高校生以上) 5,800円
子ども(中学生以下) 5,000円
申込方法・申込期間:
申込書郵送、FAX受付、申込フォーム
4月1日(水)~4月7日(火)



家族の体験活動推進事業

家族で田植え体験 &五平餅作り

1泊2日
2食付

日時: 5月9日(土) 12:45 はじめの会
~5月10日(日) 13:15 おわりの会

対象: 3歳以上とその家族
定員: 70人(20家族程度)
*応募多数の場合は抽選
参加料: 大人(高校生以上) 5,800円
子ども(中学生以下) 5,000円
申込方法・申込期間:
申込書郵送、FAX受付、申込フォーム
4月1日(水)~4月14日(火)

問合せ先

愛知県野外教育センター
岡崎市千代町町字大平田 17 番 5
TEL: 0564-83-2221 FAX: 0564-83-2222
<http://yagaicenter.sports.coocan.jp>

編集後記

前回の東京オリンピックの時、私は小学校1年生でした。あれから56年。来田教授の話では、オリンピックが終了すると、「オリンピック」の文字は学校教育からしばらく消えてしまい、今では「クーベルタン」の名前を知らない若者が多いとのことでした。今回の特集記事をまとめるにあたり、私自身、改めてオリンピックは「平和の祭典」「参加することに意義がある」ということを思い出し、それを多くの方に知っていただきたいという思いを強くしました。

(2020年2月記 E.I)